

# 霧島

Special Edition  
特集◎霧島の財政事情

霧島新報  
NOVEMBER.2008 VOL.66

11



10月16日 午前10時20分 溝辺町三縄(みなわ)

Kirishima City Public Relations, Japan  
2008.11.5発行 VOL.66

霧島新報



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)  
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メール/アドレス/E-mail info@city-kirishima.jp  
編集/広報広聴課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/国分新報印刷



## JAあいら

◆期間 11/4 12/30  
平成20年

# ウィンターキャンペーン 0.5%

お預け入れ金利

### 冬のボーナス・他行満期の預け替えに JAの定期貯金 『貯王』

1. 貯金の種類 スーパー定期
2. お預け入れ金額 20万円以上
3. お預け入れ期間 1年（自動継続型）
4. 金利 0.5%（満期継続後はその時点の店頭表示金利が適用されます）
5. 取り扱い対象 個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

### こつこつ貯めて夢を実現 JAの定期積金 『積王』

1. 貯金の種類 定期積金
2. ご契約金額コース 20万円以上
3. ご契約期間 1年以上 5年以内
4. 金利 0.5%
5. 取り扱い対象 個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

## その場で当たるスピードくじ

【抽選券】スピードくじ抽選券とし、次の基準によりおつけします。

- 定期貯金：20万円以上について、1枚おつけします。
- 定期積金：契約金額 20万円以上について、1枚おつけします。

※ただし、一契約につき、30枚を限度とします。

**1等**

鹿児島黒牛  
サーロインステーキ  
セット（4枚入）

18本

**2等**

鹿児島黒牛ロース肉  
茶美豚ロース肉  
しゃぶしゃぶセット

100本

**3等**

レンジ湯たんぽ  
「クリオちゃん」

1,000本

裏にちよきんぎょマークが入っています。

**もれなく**

ちよきんぎょ  
エコクロック

先着 2,000本

「ちよきんぎょ型」水時計  
※商品の写真デザインとは異なる場合がございます。

詳しくはお近くのJA窓口までお気軽に！

- ・加治木統括支店 ☎ 63-1133
- ・始良統括支店 ☎ 65-3131
- ・蒲生統括支店 ☎ 52-1135
- ・溝辺統括支店 ☎ 59-2211
- ・横川統括支店 ☎ 72-0311
- ・栗野統括支店 ☎ 74-3151
- ・吉松統括支店 ☎ 75-2121
- ・牧園統括支店 ☎ 76-1121
- ・隼人統括支店 ☎ 42-1121
- ・霧島統括支店 ☎ 57-1211
- ・国分統括支店 ☎ 45-1033
- ・福山統括支店 ☎ 56-2201

広告

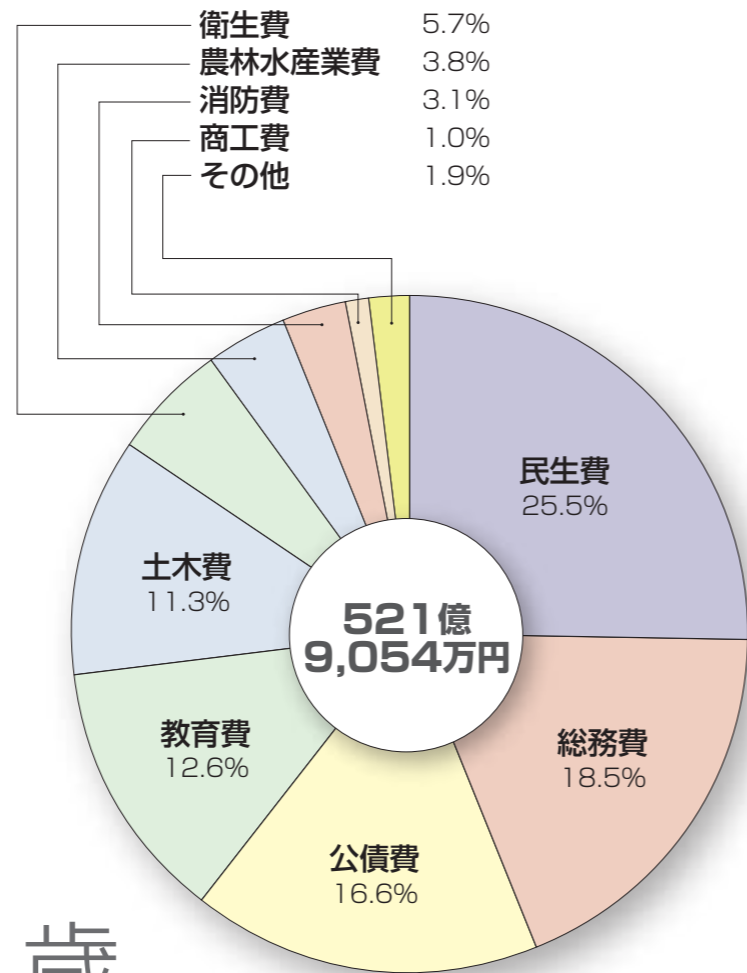
# 霧島市の財政事情をお知らせします



霧島市の平成19年度の決算がまとまりました。税金や国・県からの交付金などをどのくらい収入し、どのように使われたのか、平成20年度上半期(平成20年4月1日～9月30日)の財政状況と併せてお知らせします。

地方自治法第243条の3第1項と霧島市「財政事情」の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成19年度の決算状況と平成20年度上半期の財政状況を公表します。また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、平成19年度決算に基づく、地方公共団体の財政健全化を判断するための指標と公営企業ごとの経営状況を明らかにする指標の公表が、新たに義務付けられましたので併せてお知らせします。

## ◎一般会計の決算状況

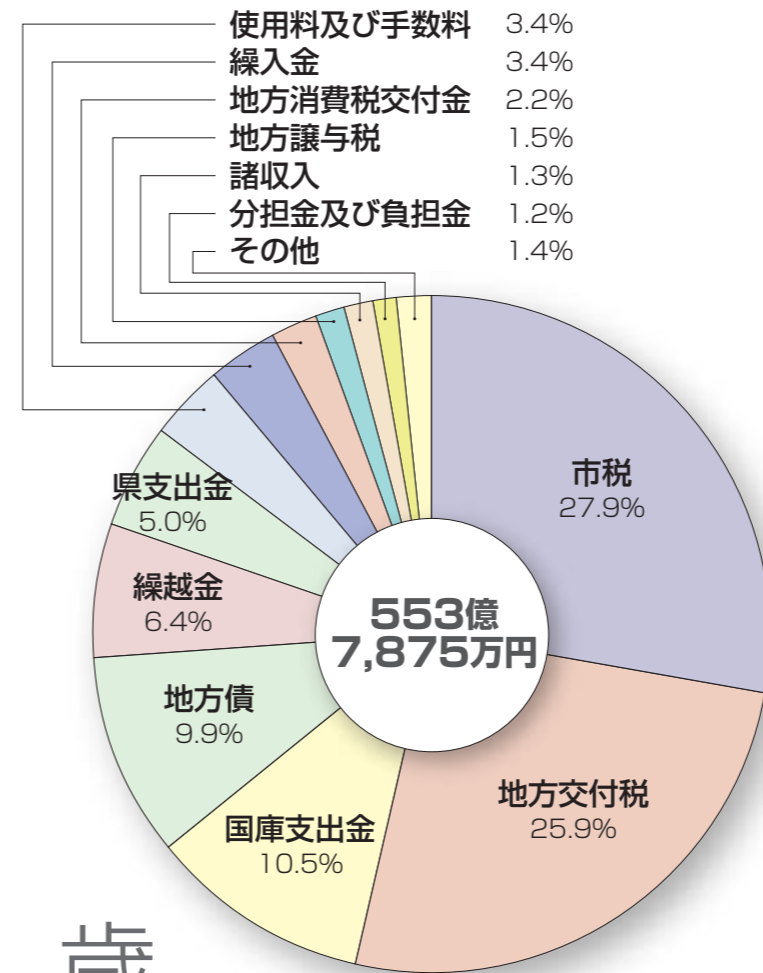


### 歳出の構成比

	平成19年度決算額	構成比
民生費	133億1,290万円	25.5%
総務費	96億6,657万円	18.5%
公債費	86億4,405万円	16.6%
教育費	65億9,456万円	12.6%
土木費	59億1,662万円	11.3%
衛生費	29億5,134万円	5.7%
農林水産業費	19億6,465万円	3.8%
消防費	16億2,416万円	3.1%
商工費	5億4,374万円	1.0%
その他	9億7,195万円	1.9%
計	521億9,054万円	100.0%

判断する指標である経常収支比率は、前年度より1.9ポイント上昇し91.5%、実質公債費比率は、前年度と同じ13.8%となりました。本市においては、中長期的な財政収支の均衡を図り、後年度の財政運営に支障をきたさないよう、限られた財源の重点的な配分と既存事業の徹底した見直しなどによる一層の節減合理化を図り、身の丈にあった健全な財政運営に努めていきます。

◎問い合わせ先 財政課 ☎(64)0917



### 歳入の構成比

	平成19年度決算額	構成比
市税	154億2,612万円	27.9%
地方交付税	143億4,373万円	25.9%
国庫支出金	58億2,594万円	10.5%
地方債	54億6,020万円	9.9%
繰越金	35億6,825万円	6.4%
県支出金	27億7,901万円	5.0%
使用料及び手数料	19億668万円	3.4%
繰入金	18億6,837万円	3.4%
地方消費税交付金	11億9,336万円	2.2%
地方譲与税	8億2,771万円	1.5%
諸収入	7億3,701万円	1.3%
分担金及び負担金	6億6,953万円	1.2%
その他	7億7,284万円	1.4%
計	553億7,875万円	100.0%

平成19年度の本市の普通会計決算状況を5ページの地方財政状況調査(決算統計)の結果に基づき分析すると、歳入決算は553億5,666万円、前年度に対して2.4%の減、歳出決算は521億7,070万円、前年度に対して1.9%の減となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支では31億8,596万円、それから翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は30億1,939万円となりました。また、財政構造の弾力性を

#### 用語説明

##### 【歳入】

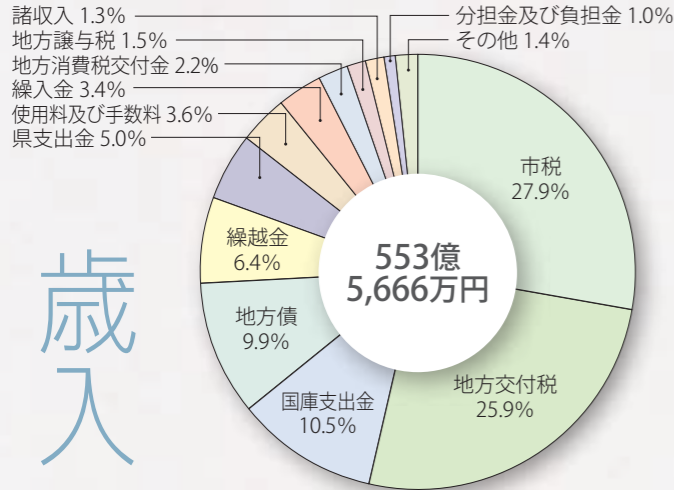
- 市税.....市民税や固定資産税など市に納められた税金
- 地方交付税.....所得税などの国税5税の一定割合を、市の状況に応じて配分されたお金
- 国庫支出金.....市が行う特定の事業に対して、国から交付されたお金
- 地方債.....市が行う公共事業などの財源として、国などから借りたお金
- 繰越金.....前年度から繰り越されたお金
- 県支出金.....市が行う特定の事業に対して、県から交付されたお金
- 使用料及び手数料.....公営住宅の家賃や住民票などの証明書の発行に収められたお金
- 繰入金.....基金(市の貯金)や特別会計などから繰り入れられたお金
- 地方消費税交付金.....地方消費税の一部を、人口などにより按分(あんぶん)されて国から交付されたお金
- 地方譲与税.....国税として徴収され、そのまま地方公共団体へ譲与される税金で、国から交付されたお金
- 諸収入.....市の預金利子や各種貸付金の元利収入
- 分担金及び負担金.....保育所の保育料や公共事業の受益者負担金などとして収められたお金
- その他.....国からの各種交付金、財産収入、寄附金として収められたお金

##### 【歳出】

- 民生費.....高齢者や障がい者および児童の福祉推進などに使われたお金
- 総務費.....総務人事管理や財産の管理、企画調整や地域の振興、税務事務などに使われたお金
- 公債費.....これまでの公共事業などの財源として借り入れたお金の返済に使われたお金
- 教育費.....公立学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われたお金
- 土木費.....道路や公園、公営住宅などの整備に使われたお金
- 衛生費.....ごみ、し尿の処理や健康増進事業などに使われたお金
- 農林水産業費.....農業、林業、畜産、水産業などの振興に使われたお金
- 消防費.....消防署や消防団の運営など、消防活動や救急活動に使われたお金
- 商工費.....商業や観光の振興および企業誘致などに使われたお金
- その他.....議会費、労働費、災害復旧費および公営企業会計への諸支出金に使われたお金

# 普通会計の決算状況

この普通会計の決算は、全国一律に実施された平成19年度地方財政状況調査(決算統計)により算定したものです。霧島市の普通会計は、霧島市一般会計から市場管理費にかかるものを除いたものです。

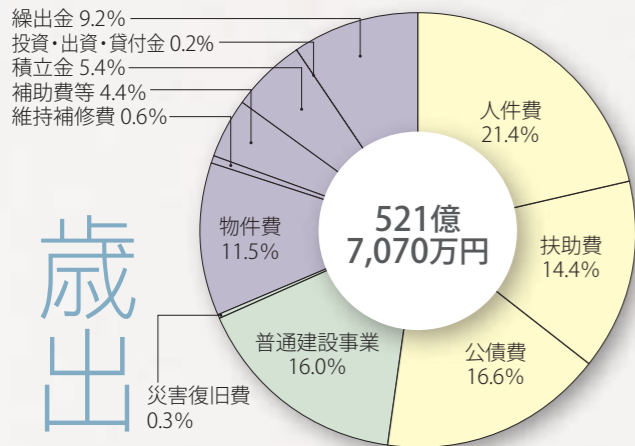


## ◎歳入

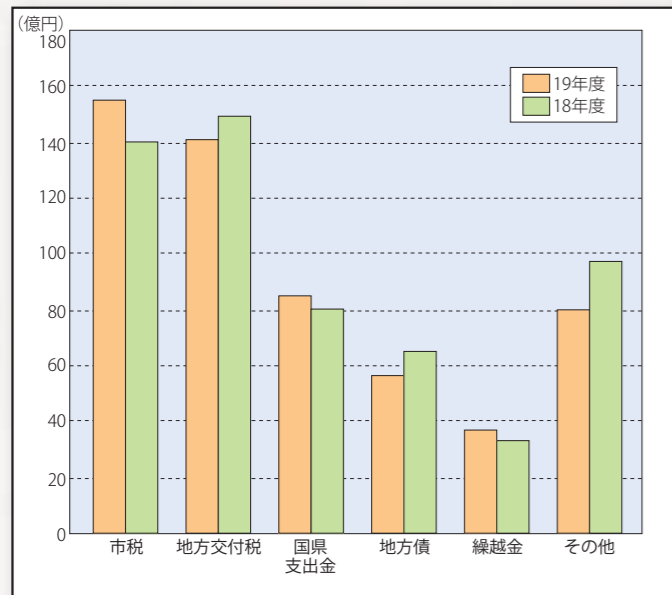
	平成19年度決算額	平成18年度決算額	対前年増減額
市 税	154億2,612万円	141億6,216万円	12億6,396万円
地方交付税	143億4,373万円	149億4,998万円	▲6億 625万円
国庫支出金	58億2,578万円	56億6,470万円	1億6,108万円
地方債	54億6,020万円	65億1,800万円	▲10億5,780万円
繰越金	35億6,783万円	32億9,117万円	2億7,666万円
県支出金	27億7,917万円	24億4,086万円	3億3,831万円
使用料及び手数料	20億2,519万円	20億9,306万円	▲6,787万円
繰入金	18億6,879万円	23億9,656万円	▲5億2,777万円
地方消費税交付金	11億9,336万円	12億 790万円	▲1,454万円
地方譲与税	8億2,771万円	17億5,429万円	▲9億2,658万円
諸収入	7億1,233万円	5億9,128万円	1億2,105万円
分担金及び負担金	5億5,359万円	6億 526万円	▲5,167万円
その他	7億7,286万円	10億6,408万円	▲2億9,122万円
計	553億5,666万円	567億3,930万円	▲13億8,264万円

## ◎歳出(性質別)

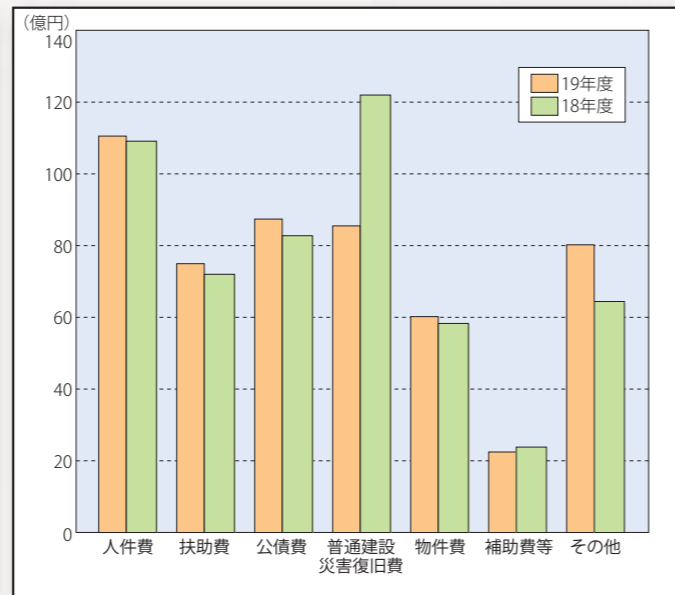
	平成19年度決算額	平成18年度決算額	対前年増減額
義務的経費	273億5,127万円	265億6,391万円	7億8,736万円
人件費	111億7,669万円	111億2,564万円	5,105万円
扶助費	75億3,241万円	70億8,952万円	4億4,289万円
公債費	86億4,217万円	83億4,875万円	2億9,342万円
投資的経費	84億8,640万円	120億5,910万円	▲35億7,270万円
普通建設事業	83億5,452万円	115億8,028万円	▲32億2,576万円
災害復旧費	1億3,188万円	4億7,882万円	▲3億4,694万円
その他の経費	163億3,303万円	145億4,845万円	17億8,458万円
物件費	60億2,679万円	56億9,167万円	3億3,512万円
維持補修費	3億4,433万円	3億8,804万円	▲4,371万円
補助費等	22億8,456万円	23億7,134万円	▲8,678万円
積立金	27億9,854万円	19億4,078万円	8億5,776万円
投資・出資・貸付金	9,833万円	1億 91万円	▲258万円
繰出金	47億8,048万円	40億5,571万円	7億2,477万円
計	521億7,070万円	531億7,146万円	▲10億 76万円



## ◎主な歳入の前年度比較



## ◎主な歳出の前年度比較



## ◎特別会計決算

特別会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	140億6,093万円	140億4,334万円	1,759万円
老人保健医療特別会計	139億5,489万円	141億 224万円	▲1億4,735万円
介護保険特別会計	74億9,834万円	72億 350万円	2億9,484万円
交通災害共済事業特別会計	2,638万円	2,627万円	11万円
下水道事業特別会計	18億6,029万円	17億6,338万円	9,691万円
温泉供給特別会計	1億 136万円	7,376万円	2,760万円
計	375億 219万円	372億1,249万円	2億8,970万円

※老人保健医療特別会計の歳入が歳出に対して不足する額は、繰上充用(翌年度の歳入を繰り上げること)により措置しています。

## ◎企業会計決算

企業会計名	収益的収入および支出		資本的収入および支出	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	17億3,681万円	13億8,182万円	1,094万円	7億4,810万円
簡易水道事業	4億8,617万円	4億2,445万円	1億7,736万円	4億8,970万円
工業用水道事業	740万円	474万円	0円	6万円
病院事業	34億5,405万円	33億7,867万円	0円	1億5,096万円
計	56億8,443万円	51億8,967万円	1億8,830万円	13億8,882万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金、利益剰余金などで補っています。

## ◎一般会計および特別会計の市債借入状況

借入先	市債借入金残高
財政融資など	422億4,614万円
郵政公社資金	138億4,289万円
公営企業金融公庫	129億1,795万円
市中銀行	76億4,228万円
その他	116億 563万円
合計	882億5,489万円

(企業会計を除く)

## ◎一般会計および特別会計の財産状況

区分	平成19年度末現在高
土地	3,510㎡
(うち市有林)	(1,914㎡)
建物	887,120㎡
合計	130億1,556万円
基金	
財政調整基金	35億9,286万円
減債基金	11億6,477万円
特定建設事業基金	12億6,523万円
その他の基金	69億9,270万円
有価証券	3億6,423万円

(企業会計を除く)

## 【用語説明】

### ① 財政力指数

地方公共団体の財政力を判断する指数で、地方交付税法の規定により算定された基準財政需要額で基準財政収入額を除いて得た数値の3年間の平均値をいい、一般的に「1」に近いほど、さらに「1」を超えるほど財政力が強いとされています。

### ② 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する最も一般的な指標で、歳出の経常的経費に充てられた一般財源等が歳入の経常一般財源等に占める割合で、70%~80%が標準的とされ、比率が低いほど財政構造に弾力性があるとされています。

### ③ 公債費比率

公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、一般財源等に対し公債費に充てた一般財源の比率です。

### ④ 地方債制限比率

地方債の制限に係る指標で、地方公共団体における公債費による財政負担の度合いを判断するもので、20%を超えると一部の地方債の発行について制限されます。

### ⑤ 実質赤字比率

一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。黒字の場合、「-」で示されます。

### ⑥ 連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する比率です。黒字の場合、「-」で示されます。

## ◎主な指数など

指数など	平成19年度	平成18年度
① 財政力指数	0.55	0.52
② 経常収支比率	91.5	89.6
③ 公債費比率	18.2	18.3
④ 地方債制限比率(3か年平均)	12.6	11.9
⑤ 実質赤字比率	-	-
⑥ 連結実質赤字比率	-	-
⑦ 実質公債費比率(3か年平均)	13.8	13.8
⑧ 将来負担比率	118.8	-
⑨ 資金不足比率(6企業会計すべて)	-	-

(地方財政状況調査などに基づく各指数など)

### ⑦ 実質公債費比率

地方公共団体の収入に対する借金返済額の比率を示すものです。普通会計の公債費に下水道特別会計や水道事業会計などへの繰出金(公債費相当額)を加算し、財政負担の度合いを判断するもので、18%を超えると地方債発行について国や県の許可が必要とされます。

### ⑧ 将来負担比率

地方公共団体の一般会計などの借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。350%を超えると健全化計画を策定し、財政の健全化を図らなければなりません。

### ⑨ 資金不足比率

公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率です。資金不足額がない場合、「-」で示されます。(霧島市の公営企業会計:水道事業、簡易水道事業、工業用水道事業、病院事業、下水道事業、温泉供給)

# 平成20年度上半期の財政状況

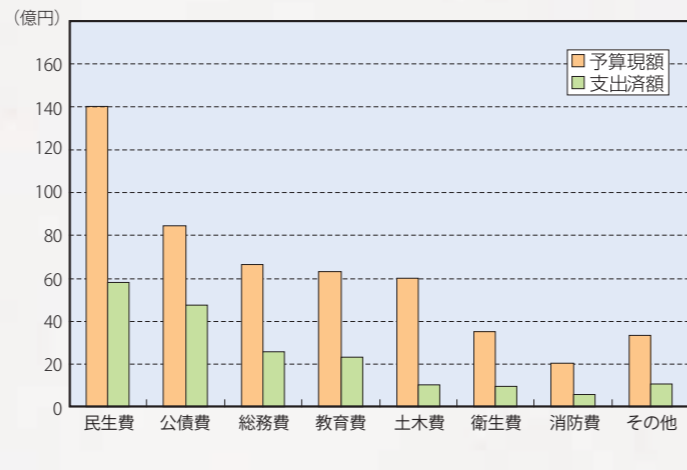
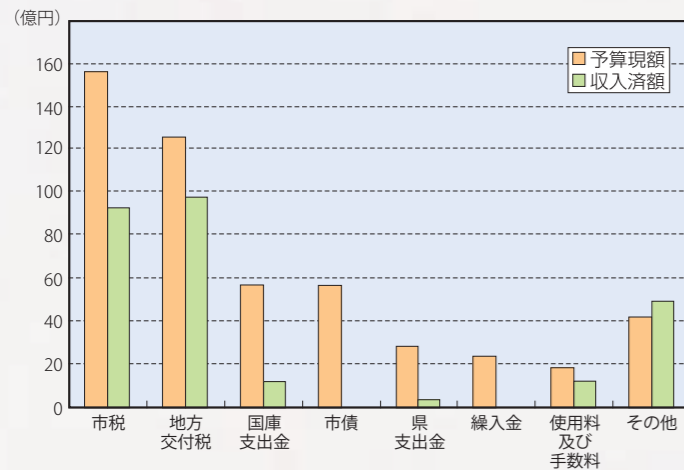
平成20年度の上半期(4月～9月)が終わりましたので、9月30日現在でどれだけ予算が執行されたかをお知らせします。

## ◎一般会計 (歳入)

	予算現額	収入済額	予算構成比	収入率
市 税	155億 887万円	91億9,273万円	31.0%	59.3%
地方交付税	126億 円	95億8,896万円	25.2%	76.1%
国庫支出金	54億1,824万円	11億8,091万円	10.8%	21.8%
市 債	52億9,780万円	0円	10.6%	0.0%
県 支 出 金	29億1,933万円	3億8,233万円	5.8%	13.1%
繰 入 金	23億 297万円	0円	4.6%	0.0%
使用料及び手数料	16億7,365万円	9億 847万円	3.4%	54.3%
そ の 他	42億9,515万円	49億8,010万円	8.6%	115.9%
歳 入 合 計	500億1,601万円	262億3,350万円	100.0%	52.5%

## ◎一般会計 (歳出)

	予算現額	支出済額	予算構成比	執行率
民 生 費	140億3,257万円	57億9,180万円	28.1%	41.3%
公 債 費	85億8,925万円	47億3,497万円	17.2%	55.1%
総 務 費	67億 577万円	27億3,910万円	13.4%	40.8%
教 育 費	61億9,472万円	23億6,016万円	12.4%	38.1%
土 木 費	59億1,146万円	11億9,211万円	11.8%	20.2%
衛 生 費	33億7,807万円	11億 692万円	6.7%	32.8%
消 防 費	19億8,997万円	7億1,811万円	4.0%	36.1%
そ の 他	32億1,420万円	9億3,470万円	6.4%	29.1%
歳 出 合 計	500億1,601万円	195億7,787万円	100.0%	39.1%



## ◎特別会計

会 計 名	予算現額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	136億 291万円	48億6,422万円	35.8%	58億6,614万円	43.1%
後期高齢者医療	11億8,321万円	3億4,559万円	29.2%	3億 807万円	26.0%
老人保健医療	24億2,846万円	15億9,095万円	65.5%	14億4,061万円	59.3%
介護保険	76億4,200万円	36億7,814万円	48.1%	28億7,195万円	37.6%
交通災害共済事業	3,197万円	165万円	5.2%	1,053万円	32.9%
下水道事業	20億2,377万円	2億8,371万円	14.0%	8億6,325万円	42.7%
温泉供給	7,960万円	4,487万円	56.4%	2,250万円	28.3%

※収入済額が支出済額に対して不足する額は、他会計からの繰替運用により措置しています。  
 ※財産の状況および市債の借入状況の一人当たり現在高は、同日現在の住民基本台帳人口128,156人で除して算出したものです。

## ◎企業会計

会 計 名	収 益 的				資 本 的			
	収入	収入率	支出	執行率	収入	収入率	支出	執行率
水 道 事 業	21億1,018万円	49.6%	18億9,217万円	26.2%	8億 373万円	0.3%	21億9,569万円	34.1%
	10億4,685万円		4億9,533万円		245万円		7億4,857万円	
工業用水道事業	724万円	29.8%	724万円	35.9%	0円	0円	20万円	0.0%
	216万円		260万円		0円		0円	
病 院 事 業	35億7,201万円	46.8%	35億1,671万円	43.6%	0円	0円	1億8,232万円	47.9%
	16億7,110万円		15億3,456万円		0円		8,732万円	

※収益的収入額が収益的支出額に対して不足する額は、事業資金の運用により措置しています。  
 ※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金・利益剰余金などで補てんしています。

## ◎一般会計および特別会計の財産状況

区 分	現在高	一人当たり現在高
土 地 (うち市有林)	3,511 <sup>2</sup> 畧 (1,914 <sup>2</sup> 畧)	0.027 <sup>2</sup> 畧 (0.015 <sup>2</sup> 畧)
建 物	886,082 <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	7 <sup>2</sup> m <sup>2</sup>
基 金	157億9,017万円	123,211円
内 積立基金	131億8,732万円	102,901円
内 訳 其他の基金	26億 285万円	20,310円
有価証券	3億6,423万円	2,842円

(企業会計を除く)

## ◎一般会計および特別会計の市債借入状況

区 分	現在高	一人当たり現在高
市 債	838億4,323万円	654,228円

(企業会計を除く)

# 【市民一人当たりの決算額と主な事業】

市民一人当たりに使ったお金は408,426円で、主にこのような事業に使われました。

	民生費	総務費	公債費
歳出決算額	102,705円	68,454円	67,656円
歳出決算に占める割合	25.1%	16.8%	16.6%
対前年度との増減額	4,922円	9,602円	2,401円

主な事業	民生費	総務費	公債費
高齢者、障がい者、児童の福祉推進などに ◆児童クラブ運営補助等 ◆生活保護費の支給等 ◆児童手当の支給 ◆公立・私立の保育所運営支援 ◆養護老人ホームの運営 ◆高齢者への生活支援事業等 ◆障がい者への生活支援事業等	総務管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに ◆土地、建物等の財産管理 ◆税の賦課・徴収 ◆ふれあいバス等の運行 ◆自治会、地域の活性化事業 ◆電算システムの稼働 ◆行財政改革への取り組み ◆交通防犯対策の取り組み ◆関平鉱泉販売所の管理運営	これまでの施設整備などで借りたお金の返済に	

	土木費	教育費	衛生費
歳出決算額	52,454円	50,560円	28,004円
歳出決算に占める割合	12.8%	12.4%	6.9%
対前年度との増減額	911円	▲ 3,486円	▲ 11,185円

主な事業	土木費	教育費	衛生費
道路、公園、公営住宅の整備などに ◆市道の維持管理および新設改良 ◆河川および港湾の管理費 ◆公営住宅の維持管理等 ◆霧島市民福山プール建設工事等 ◆公園整備および管理事業 ◆土地区画整理事業	学校の管理運営や施設整備および生涯学習の推進などに ◆日当山小学校ほか施設整備 ◆牧園中学校ほか施設整備 ◆運動公園等の施設維持管理 ◆埋蔵文化財発掘調査 ◆図書館・図書室の維持管理 ◆公民館講座等の開催 ◆国分中央高校の運営	ごみ、し尿の処理や健康増進事業などに ◆合併処理浄化槽の設置補助 ◆ごみの収集、運搬 ◆清掃センター、し尿処理場、火葬場の管理運営 ◆各種予防接種事業 ◆母子保健事業 ◆老人保健事業（基本健診および各種がん検診） ◆乳幼児医療費の助成	

	農林水産業費	消防費	商工費
歳出決算額	15,375円	13,424円	4,930円
歳出決算に占める割合	3.8%	3.3%	1.2%
対前年度との増減額	▲ 1,125円	▲ 2,403円	▲ 4,026円

主な事業	農林水産業費	消防費	商工費
農業、林業、畜産、水産業の振興などに ◆園芸ブランド作物の推進および各種生産組合等の育成・強化 ◆家畜排泄物処理施設等の整備 ◆森林整備事業（除間伐事業など） ◆松くい虫特別防除事業 ◆林道・農道等整備事業 ◆生産基盤整備等の県営事業負担金	消防活動や救急業務などに ◆常備消防（消防署）の運営 ◆非常備消防（消防団）の運営 ◆高規格救急自動車整備 ◆消防団ポンプ車整備 ◆防火水槽整備 ◆水防防災・災害対策事業	商業、観光の振興および企業誘致などに ◆消費生活改善相談事業 ◆商店街活性化事業 ◆企業誘致推進 ◆観光振興等補助 ◆スポーツ団体のキャンプ誘致	

※金額は、普通会計（決算統計）の歳出決算額を、平成20年3月31日現在の人口127,736人で除したものです。

# Balancesheet

## 平成19年度 霧島市のバランスシート (貸借対照表)



平成19年度普通会計の決算(決算統計)データをもとに、バランスシート(貸借対照表)を作成しました。バランスシートとは、市の資産がどれだけあるのか、それに伴う借入金(負債)がどれだけあるのかを表したものです。

(単位: 億円)

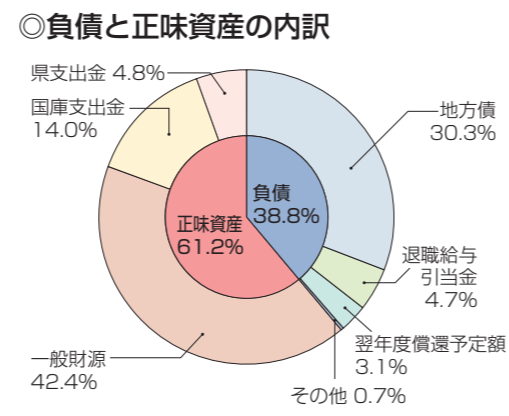
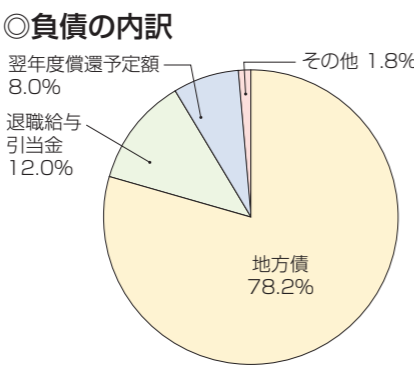
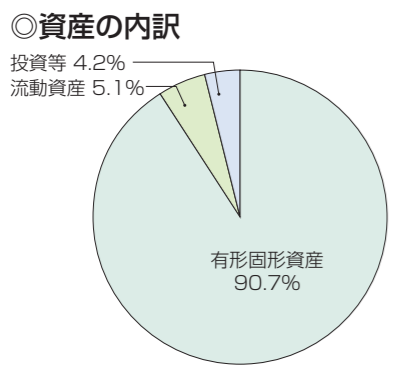
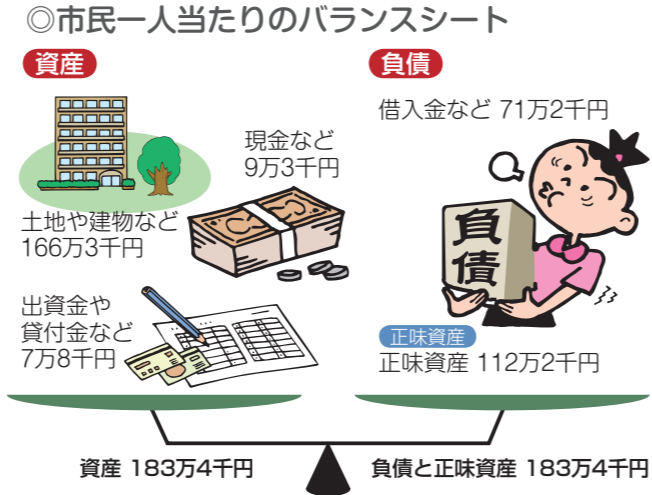
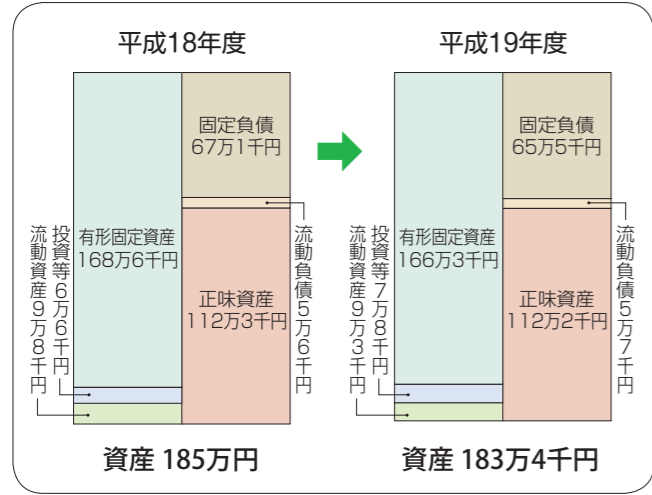
**資産は減少(対前年度比23億円、1.0%の減)**

平成19年度末の霧島市の資産は2343億円、その財源の内訳は負債(今後返済が必要となる借入金)909億円、正味資産(国・県支出金など返済不要なお金)1434億円、正味資産(返済不要)が3億円(0.2%)減少しました。資産の内訳では道路や橋、小・中学校校舎といった建物などの有形固定資産が90.7%を占めており、負債の内訳では、主に資産を形成するために発行した地方債(負債)の償還金(地方債と翌年度市債償還予定額の合計)が負債の86.2%を占めています。

本市のような市税などの自主財源が少ない自治体においては、資産を形成するために負債(今後返済が必要となる借入金)をしなければならぬ厳しい財政状況があります。

**市民一人当たり換算すると**

資産が183万4千円あり、その財源の内訳は、負債(今後返済が必要となる借入金)が71万2千円、正味資産(国・県支出金などの返済不要なお金)が112万2千円となっています。平成18年度末と比較すると、資産は1万6千円減少し、その財源内訳では負債が1万5千円、正味資産が1千円減少しています。



※今回作成したバランスシートは、国(総務省)が毎年度実施する「地方財政状況調査」をもとに、霧島市普通会計(一般会計より市場管理費除いたもの)を対象として作成しました。データは昭和44年以降のものを使用しています。なお、内訳については市全体のバランスシートを基に作成しています。

**【用語説明】**

- 有形固定資産: 道路、橋、建物および土地など
- 投資等: 土地開発公社への出資金、奨学金等の貸付金や特定目的基金
- 流動資産: 年度末に保有していた現金・預金・財政調整基金・減債基金および市税などの未納額
- 負債: 今後、支払いや返済が必要なもの
- 固定負債: 過去に借り入れた地方債の残高や職員の退職手当引当金
- 流動負債: 過去に借り入れた地方債のうち、翌年度に返済しなければならない額
- 正味資産: 資産形成のために支払い済みの金額(国・県支出金など)

借方		
1 有形固定資産	(1) 総務費	162
	(2) 民生費	38
	(3) 衛生費	119
	(4) 労働費	2
	(5) 農林水産業費	189
	(6) 商工費	46
	(7) 土木費	965
	(8) 消防費	41
	(9) 教育費	517
	(10) その他	45
計		2,124
(うち土地)		534
<b>有形固定資産合計</b>		<b>2,124</b>
2 投資等	(1) 投資及び出資金	9
	(2) 貸付金	8
	(3) 基金	83
	内訳	
	① 特定目的基金	57
② 土地開発基金	22	
③ 定額運用基金	4	
(4) 退職手当組合積立金	0	
<b>投資等合計</b>		<b>100</b>
3 流動資産	(1) 現金・預金	95
	内訳	
	① 財政調整基金	44
	② 減債基金	19
	③ 歳計現金	32
	(2) 未収金	24
内訳		
① 地方税	16	
② その他	8	
<b>流動資産合計</b>		<b>119</b>
<b>資産合計</b>		<b>2,343</b>

貸方		
1 固定負債	(1) 地方債	711
	(2) 債務負担行為	0
	内訳	
	① 物件の購入等	0
② 債務保証又は損失補償	0	
(3) 退職給与引当金	109	
(4) その他	16	
<b>固定負債合計</b>		<b>836</b>
2 流動負債	(1) 翌年度償還予定額	73
	(2) 翌年度繰上充用金	0
	(3) その他	0
<b>流動負債合計</b>		<b>73</b>
<b>負債合計</b>		<b>909</b>

正味資産の内訳		
1. 国庫支出金	327	
2. 県支出金	113	
3. 一般財源等	994	
<b>正味資産合計</b>		<b>1,434</b>

<b>負債・正味資産合計</b>	<b>2,343</b>
------------------	--------------

※債務負担行為に係る補償等 ①物件の購入等に係るもの…6億円 ②債務保証及び損失補償に係るもの…74億円 ③利子補給等に係るもの…0円  
注:資産の部の「2.投資等(4)退職手当組合積立金」は積立金の額をこれまでの退職給付額が上回り、実質マイナスとなっているためゼロ計上とし、その実質マイナス分を負債の部の「1.固定負債(4)その他」に計上している。



### 市内観光協会 合併に基本合意

市内にある4つの観光協会が10月15日、合併に向けた基本合意書を締結しました。市役所内で行われた調印式には、国立公園霧島観光協会、社団法人霧島観光協会、霧島市国分観光協会、霧島市隼人町観光協会の会長らが出席し、基本合意書に押印しました。同日には合併協議会が設置され、来年4月1日の合併を目指して事務所の場所や会費、役員構成など詳細を決めていきます。また、新協会の名称は「社団法人霧島市観光協会」に決まり、現在の4協会が対等の立場で合併し、霧島市の観光発展に努めていきます。

霧島市国分観光協会、霧島市隼人町観光協会の会長らが出席し、基本合意書に押印しました。同日には合併協議会が設置され、来年4月1日の合併を目指して事務所の場所や会費、役員構成など詳細を決めていきます。また、新協会の名称は「社団法人霧島市観光協会」に決まり、現在の4協会が対等の立場で合併し、霧島市の観光発展に努めていきます。



### 小田小浜線の 完成を祝う

市道小田小浜線の建設工事が終わり10月20日、開通式が行われ、地元住民ら関係者が完成を祝いました。この道路は、県道北永野田小浜線と国道10号を東西に結ぶ延長約1920mの道路で、平成6年から事業がスタートし、総事業費は約22億円です。事業期間中、住宅地計画の中止などにより、道路整備事業が中止されたこともありましたが、交通量の増加による小浜交差点の慢性的な交通渋滞や地域間アクセスの向上を図るために整備を再開し、今回の完成となりました。

長約1920mの道路で、平成6年から事業がスタートし、総事業費は約22億円です。事業期間中、住宅地計画の中止などにより、道路整備事業が中止されたこともありましたが、交通量の増加による小浜交差点の慢性的な交通渋滞や地域間アクセスの向上を図るために整備を再開し、今回の完成となりました。



### 移住希望者が 霧島市を堪能

霧島市移住体験研修の今年1回目の受け入れが10月10日から12日の日程で行われ、東京などから6人のかたが参加しました。この研修は、移住希望者に霧島市に来てもらい魅力を紹介するもので、交通費と宿泊費は自己負担です。今回も参加者は霧島の魅力を堪能。「条件が合えば移住したい」と好印象でした。昨年度は2回開催し、10世帯16人が参加。そのうち4世帯6人が霧島市に移住しています。お知り合いで移住を考えているかたがいまいたら、霧島市を紹介してください。◎問い合わせ先=定住促進グループ ☎64-0914

霧島市移住体験研修の今年1回目の受け入れが10月10日から12日の日程で行われ、東京などから6人のかたが参加しました。この研修は、移住希望者に霧島市に来てもらい魅力を紹介するもので、交通費と宿泊費は自己負担です。今回も参加者は霧島の魅力を堪能。「条件が合えば移住したい」と好印象でした。昨年度は2回開催し、10世帯16人が参加。そのうち4世帯6人が霧島市に移住しています。お知り合いで移住を考えているかたがいまいたら、霧島市を紹介してください。◎問い合わせ先=定住促進グループ ☎64-0914



### 霧島ジオパーク 認定へ一丸

鹿児島、宮崎両県5市2町でつくる「環霧島会議」の第3回会議が、10月14日湧水町で開催されました。会議では霧島山麓の「ジオパーク」認定に向けて、「霧島ジオパーク推進連絡協議会」を設立しました。ジオパークは、地形や地質を保全、活用し、教育や地域振興に役立てる自然公園です。協議会では、国連教育科学文化機関(ユネスコ)が認定する「世界ジオパーク」に来年度、霧島山麓の申請を計画しています。このほか会議では、5市2町共通の観光、防災マップを作ることを決めました。

鹿児島、宮崎両県5市2町でつくる「環霧島会議」の第3回会議が、10月14日湧水町で開催されました。会議では霧島山麓の「ジオパーク」認定に向けて、「霧島ジオパーク推進連絡協議会」を設立しました。ジオパークは、地形や地質を保全、活用し、教育や地域振興に役立てる自然公園です。協議会では、国連教育科学文化機関(ユネスコ)が認定する「世界ジオパーク」に来年度、霧島山麓の申請を計画しています。このほか会議では、5市2町共通の観光、防災マップを作ることを決めました。

「あんしん・あんぜん霧島づくり2008」が10月3日、霧島市民会館で開かれました。この大会は、安心・安全への意識を高め、犯罪や交通事故のない安心で安全な霧島市を目指すために開かれたもので、日ごろから防犯や交通安全活動に尽力いただいている団体や、9月に行われた「霧島市あんしん・あんぜん検定」を最高得点で合格したかたへの表彰のほか、防犯活動の事例発表などが行われました。事例発表では、新町地区自治公民館(国分)が、地区内に青色防犯灯を導入し犯罪防止に努めていることや、国分地区交通安全母の会が子育て世代や高齢者宅を訪問し、交通安全を呼びかけている活動などの報告がありました。市では、安心・安全なまちづくりを進めるために、合併当初から防犯パトロール隊の発足を呼びかけてきました。その結果、市内の各団体の協力で10月1日現在で86団体(8689人)が発足しており、この数は人口比率で見ると県内で1番多い数となっています。【表彰者】

- ◎防犯活動功労
  - ・第一工業大学まちづくり舞鶴隊
  - ・国分西部地区防犯パトロール隊
  - ・陵南校区子ども安全推進協
- ◎交通安全活動功労
  - ・霧島市連合青年団
  - ・京セラ株式会社鹿児島国分工場
  - ◎霧島市あんしん・あんぜん検定成績優秀(敬称略)
    - ・池松歩美(国分中央高校一年)
    - ・下村正昭(九州総合警備保障勤務)

## CIVIC NEWS



中国花火が夜空を彩る

また、防犯パトロール隊が増えるにつれ、犯罪件数が減少しており、昨年度の犯罪認知件数は1074件と合併した平成17年度と比べて400件近く減っており、県内の犯罪発生率順位も2位から5位に下がり、防犯パトロール隊が大きな成果を挙げています。また、防犯パトロール隊が増えるにつれ、犯罪件数が減少しており、昨年度の犯罪認知件数は1074件と合併した平成17年度と比べて400件近く減っており、県内の犯罪発生率順位も2位から5位に下がり、防犯パトロール隊が大きな成果を挙げています。

また、防犯パトロール隊が増えるにつれ、犯罪件数が減少しており、昨年度の犯罪認知件数は1074件と合併した平成17年度と比べて400件近く減っており、県内の犯罪発生率順位も2位から5位に下がり、防犯パトロール隊が大きな成果を挙げています。



▲活動報告をする国分地区交通安全母の会  
◀防犯・交通安全運動功労者を表彰

## 安心して安全な霧島を目指して

市民の皆さんのおかげで、犯罪発生件数が減少

霧島市制3周年記念花火大会が10月12日、国分キャンプ海水浴場で開かれ、1万7000発の花火が霧島市の夜空を彩り、4万人の観客でにぎわいました。今回の花火大会の目玉は、中国と日本の花火の共演です。霧島市と友好交流関係にある中国瀏陽市は、世界の約6割の花火シェアがある花火の都市です。今年開催された北京オリンピックでも瀏陽市の花火が使われました。そんな瀏陽市から友好の証として今回の花火大会に約1万6000発の花火が無償提供されました。前半は、中国の音楽に合わせてナイアガラや仕掛け花火などがあり、後半は中国と日本の尺玉などの迫力ある打ち上げ花火が観客を沸かせました。観客からは、花火が上がると、秋の夜長に打ち上げられた日中共演の花火は、大勢の観客を魅了しました。

霧島市制3周年記念花火大会が10月12日、国分キャンプ海水浴場で開かれ、1万7000発の花火が霧島市の夜空を彩り、4万人の観客でにぎわいました。今回の花火大会の目玉は、中国と日本の花火の共演です。霧島市と友好交流関係にある中国瀏陽市は、世界の約6割の花火シェアがある花火の都市です。今年開催された北京オリンピックでも瀏陽市の花火が使われました。そんな瀏陽市から友好の証として今回の花火大会に約1万6000発の花火が無償提供されました。前半は、中国の音楽に合わせてナイアガラや仕掛け花火などがあり、後半は中国と日本の尺玉などの迫力ある打ち上げ花火が観客を沸かせました。観客からは、花火が上がると、秋の夜長に打ち上げられた日中共演の花火は、大勢の観客を魅了しました。

## 霧島市誕生3周年を祝い 日中花火の共演

1万7000発の花火が、4万人の観客を魅了



約400mのナイアガラ

今月の新刊。

【とんび】重松 清【熱帯夜】曾根圭介、  
 【アイスクリン強し】畠中 恵、【寂聴  
 と読む源氏物語】瀬戸内寂聴、【徹子  
 さんの美になる言葉】黒柳徹子、【午後  
 の音楽】小池真理子、【彼女について】  
 よしもとばなな、【ガリレオの苦悩】東  
 野圭吾、【シニョーカツ】石田衣良、【粗  
 茶を一服】山本一力、【ちよいな人びと】  
 萩原 浩、【女王蘭】新堂冬樹、【遊行  
 の門】五木寛之、【土井徹先生の診療事  
 件簿】五十嵐貴久、【黒の狩人 上下】  
 大沢在昌、【華族夫人の忘れもの】平岩  
 弓枝、【みのたけの春】志水辰夫、【風  
 神帖】池澤夏樹、【干し野菜のおいしい  
 レシピ】本谷恵津子、【文字アートの年  
 賀状】さとだてゆめこ、【棒針編み】今  
 泉史子、【飛び出すしかけ絵本を作ろう】  
 柴田泰、【自慢したくなる卵の料理】平  
 野由希子、【コリアンダーと妖精の国】  
 サリー・ガードナー、【魔法のおたまを  
 とりかえせ】末吉暁子、【まめうしのク  
 リスマス】あきやまただし、【レッド・  
 ブック】バーバラ・レーマン、【シッパ  
 船長とくじら】角野榮子、【おでんさむ  
 らい、ちくわのまき】西村繁男、【おふ  
 るおばけ】村田エミコ、【ちびうさクリ  
 スマス】ハリー・ホース、【ちよっと源  
 さんお借りします】尾崎美紀  
 (霧島市立図書館)

おはなし王国開催!!

おはなし王国を開催します。  
 「見て・聞いて・作って」と楽しい  
 催しがたくさんです。



◎12月6日(土)

- ・場所=霧島公民館(霧島地区)
- ・時間=午後1時30分~3時
- ・内容=映画、絵本、ブラックシアター、手話ソングなど



◎12月7日(日)

- ・場所=国分シビックセンター多目的ホール、国分公民館
- ・時間=午前9時30分~午後3時
- ・内容=映画「それいけ!アンパンマン 妖精リンリンのひみつ」(午前9時45分から)、読み聞かせ、わらべうた、人形劇、ブラックシアター、紙芝居、工作など
- ※今回は8つの団体が、読み聞かせやわらべうた、人形劇などを披露します。それぞれ開始時間や場所などが異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ先=国分図書館 ☎ (64) 0918



地域の歴史と人を大切にする

向花人形を復元、地域の伝統を知る

向花小学校  
地域再発見



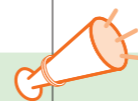
総合学習の時間に向花人形を作った子どもたち

向花小学校は、家庭、学校、地域が一体となって子どもの健全育成を図るために、向花人形の復元や「あいさつ日本一の学校」運動に取り組んでいます。

同校は、国分向花地区にあります。明治12年4月に新町、向花、府中にそれぞれ簡易小学校が創設され、明治25年12月に合併して向花小学校と改称、今年で129年目を迎えました。児童数は、男子176人、女子189人の365人(平成20年9月1日現在)です。

**人形復元とあいさつ運動**

昨年学校では地域の歴史を知り、伝統を守るきっかけ作りとして、授業時間を活用し向花人形を復元しました。向花人形は素焼きの土人形で、子どもの成長や豊作を願って江戸末期から作られています。が、第二次世界大戦以降途絶えていました。向花人形を今年制作した6年生の森光里さんは「作るの難しいですが、温かみのある人形。完成したら家に飾りたいです」と



◎向花小学校  
田中耕一郎校長



学校には地域の一体感を作る役割があります。向花校区は地域外からの転入者もいるので、地域のことを知らない保護者もいます。そこで地域の歴史や伝統を児童に教えることは地域に愛着と誇りを持つことになり、それが保護者にも伝わり地域の一体感につながると考えています。また学校では教育活動の中で豊かな体験を通して、調和のとれた人格形成を目指しています。そして児童が自分の意思で目標を選択し、それに挑戦する意欲と実践力を育て夢と希望を持てる教育に取り組んでいます。

笑顔で話してくれました。「あいさつ日本一の学校」運動は、家庭や学校だけではなく、地域を巻き込んだ取り組みです。あいさつ運動は、お互いの顔を知ること、児童への見知らぬ人からの声かけなどの犯罪防止と、地域にふれあいの輪を広げることが目的としています。

向花小学校は、家庭、学校、地域が一体となって児童の健全育成を目指しています。

# 食の良さを

霧島の風味を楽しみませんか。

霧島のおいしい三つの「黒」。黒酢に黒牛、そして黒豚。霧島大窪の中崎義一さんは妻の玉子さんと一緒に350頭の黒豚を肥育しています。霧島地区では20年ほど前から黒豚産直レストラン「霧島高原ロイヤルポーク（現在の黒豚の館）」と生産農家が共同し、黒豚ブランドの構築と販路拡大に取り組みできました。その結果、平成11年には県から「かごしまブランド」の産地に指定されています。

これを支える生産農家は4戸。黒豚は白豚に比べ出産数が少ない上に、肥育期間も2か月長い8か月を要します。それだけ手間はかかりますが、「黒豚の生産に携わっていることを誇りに思っています」と話す中崎さん。霧島山系から湧き出る水と、鹿児島の特産品であるサツマイモを混ぜた飼料などに加えて、携わる皆さんの熱意が黒豚のおいしさを生み出しているといえるでしょう。中崎さんは「黒豚のよさをもっと知ってもらいたい」と笑顔で話していました。

これからの季節、あったかい鍋で黒豚のおいしさを味わってみませんか。



slow food & hot spring

## 霧島から発信する「かごしまブランド」薩摩の黒い宝石「黒豚」

黒豚のおいしさを守るために

生産農家の高齢化や飼料の高騰といった厳しい現状に生産農家と流通・加工業者、レストランなどが連携を図りながら一緒に取り組み、次世代に黒豚ブランドを伝えようと今年2月、農事組合法人「霧島高原純粋黒豚牧場」が設立されました。また、この取り組みが評価され、今年7月には経済産業省と農林水産省が認定する「農商工88選」にも選ばれました。



◎霧島大窪在住  
中崎義一さん・玉子さんご夫妻



**黒豚**（鹿児島黒豚は「六白」と呼ばれ、黒い体毛に足、鼻、尾の6か所だけ白いのが特徴。）

エネルギー源として欠かせない脂肪分やリノール酸を多く含み、コレステロールを分解する脂肪酸も豊富。ビタミンB1は牛肉の約10倍。



# 万膳温泉

まんぜん

万膳温泉は牧園地区の北西、湧水町と横川地区に隣接し、公衆浴場が二つ、宿泊もできる施設が一つあります。万膳小学校近くの道路壁面には子どもたちが描いた卒業記念の絵があり、訪れた人を出迎えてくれるようです。

万膳地区の温泉は、製茶工場の従業員に掘った温泉が最初でした。万膳地区で製茶工場を経営していた西弘志さんは、昭和52年に弘寿温泉を開業。その後2軒の温泉施設が万膳地区にできました。

茶摘みが始まった製茶工場は、茶の葉を乾燥させるために朝から夜中まで動き続けます。西さんの工場は、多くの従業員を雇っていました。従業員は昼と夜の二交代制で、仕事の後はお茶の葉でほこりまみれになってしまします。そこで、いつでもお風呂に入れるようにと、工場近くに温泉を掘ったそうです。今では弘寿温泉と、近くのほたる温泉、霧の里を合わせて万膳温泉と呼ばれています。



万膳小学校の児童が描いた絵が出迎えてくれるようです



**八幡神社**  
万膳家系図によれば万膳越後守（えちごのかみ）の氏神（うじがみ）として祭ってあったものを天明2（1782）年ごろに社（やしる）を建て祭るようになりました。



**弘寿温泉**（☎ 76-9303）  
昭和52年、万膳地区に初めてできた温泉。サウナ、水風呂があり、午前10時から午後9時まで営業しています。



**ほたる温泉**（☎ 76-9385）  
とてもシンプルな外観で、入り口に券売機があります。泉質は単純泉。営業時間は午後1時から午後9時30分まで。



**霧の里**（☎ 76-9361）  
遠くの間々を望む露天風呂。レストランでランチはいかが。結婚式もできます。また、ブルーベリーを使ったジャムや手作りドレッシングなども販売しています。





# 人の風景

THE SCENE

## 霧島に生きる

霧島市初の女性消防隊が、今年4月1日福山町に組織され、19人の女性消防団員が誕生、広報や独居老人宅の訪問活動などを始めました。

昨年度の市消防団福山方面隊の団員数は、定数152人に対して実員128人で定数に24人達していませんでした。そこで福山方面隊と牧之原地区消防後援会は、霧島市初となる女性消防隊の結成を働きかけました。

### 増える女性消防団員

日本最初の女性消防団員となったのは、山形県酒田市飛島の女性たちです。出漁などにより長期間男性が不在となることから、男性に代わって島を火災から守るためでした。明治43年3月に「婦人火防組」が組織され大正3年正式に消防団員となりました。

女性団員は男性団員が減少する一方で年々増加し、平成18年には全国で1万4665人を数えます。県内では鹿児島市、薩摩川内市、湧水町など14市町村に155人います（平成20年10月1日現在）。霧島市の活動内容は、平常時の広報活動、独居老人宅訪問、操法訓練、災害時の炊き出しなどの後方支援と避難誘導です。

### 頼みますの聲がはげみに

福山町には、合併以前から主に牧之

## 霧島市初の女性消防隊結成

原地区で活動していた福山町女性防火クラブがありました。隊長の板元逸子さんは、「昨年、隊員数が3人になり、存続についてあとの二人と話したところ隊員を探そうということになりました。そんなときに福山方面隊と牧之原地区消防後援会から、女性消防隊を作りませんかという話がきたのです。それから3人は団員勧誘に回り、1週間で16人の団員を集めました。

板元さんは、今年4月1日の結成後、8月に独居老人宅を訪問。「訪問すると私たちが来るのを楽しみに待っていてくれる人もいて、よろしく頼みますと言われると、次もがんばるぞという気持ちになりました」とやる気に満ちた表情を見せます。

霧島市消防団の田邊五優団長は、「消防団の仕事は13万人市民を守ることに、女性消防隊に与えられた任務を果たしてほしい」と今後の活躍に期待していました。



制服姿の霧島市消防団福山方面隊女性消防隊の19人



指揮者に敬礼する板元逸子班長





◎自由部門  
「香り高く(Ⅱ)」作者・徳田乃利子



◎テーマ部門  
「賽の河原Ⅰ」作者・窪田秀子

きりしま大賞2作品

◎テーマ部門

311点の応募があり、入賞46点・入選97点選ばれました。(敬称略)

【自由部門】きりしま大賞Ⅱ 徳田乃利子(霧島市)、特別賞Ⅱ大村イヨ子(曾於市)、シンディ・マクレーン(霧島市)、立神松勇(霧島市)、待鳥朝子(始良町)、吉元かつこ(霧島市)、石畑淳子(鹿児島市)、實成義孝(霧島市)、黒田陽子(鹿屋市)、後田知子(鹿児島市)、片下由紀子(鹿児島市)

【テーマ部門】きりしま大賞Ⅱ 窪田秀子(小林市)、特別賞Ⅱ星原一男(霧島市)、内村澄子(小林市)、須下広光(霧島市)、鈴木邦子(霧島市)、大山利秋(鹿児島市)、黒木信明(曾於市)、長崎ナル(霧島市)、鮫島康代(鹿児島市)、大迫みどり(霧島市)、成尾佑子(霧島市)、松蘭守男(曾於市)、崎間眞弓(鹿児島市)、藤井孝良(始良町)

インフルエンザ予防接種が始まりました

インフルエンザは通常、初冬から春先にかけて毎年流行する感染症です。典型的なインフルエンザの症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛みや咳、鼻水などもみられます。気管支炎や肺炎などを合併し重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。また、インフルエンザは流

行が始まると、短期間に子どもから高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点でも普通の風邪とは異なります。インフルエンザの予防の基本は、流行前に予防接種を受けることです。発病を完全に防ぐことはできませんが、ワクチンの接種によって、たとえ発病しても症状の重症化を防ぐことができ、合併症や死亡する危険性を抑えることができるため、特に高齢者に対して接種することが勧められています。

●インフルエンザ予防接種実施上の注意点  
インフルエンザ予防接種は、接種を受けてから抗体がつくまでに2週間程度かかります。また、効果が十分に持続する期間は約5か月間とされています。より効率的に予防接種の効果を受けるためには、インフルエンザが流行する前の11〜12月に接種することが理想的です。現在、市では65歳以上のかたを対象にしたインフルエンザ予防接種を12月26日まで実

施しています。この期間内に市内の委託医療機関で、接種を受けてください。インフルエンザ予防接種は、基本的に本人が接種を希望する場合にのみ、接種を行います。麻痺などにより同意書に署名できない場合や、認知症の症状があつて正確な意思の確認が難しい場合などには、慎重に本人の接種意思の確認を行う必要があります。(最終的に確認ができなかった場合には、予防接種法に基づく接種はできません)

●インフルエンザ予診票  
予診票は個別通知で、すでに各家庭に発送していますが、紛失した場合、再発行することができます。再発行を希望される場合は、健康増進課各保健センター(福山地区は市民福祉課)にお問い合わせください。その際、本人以外のかたが手続きを行う場合は、接種者本人の印鑑が必要です。持参してください。

◎問い合わせ先 健康増進課  
☎(64)0905

女性に対する暴力をなくす運動

毎年、11月12日から25日までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。(25日は女性に対する暴力撤廃国際日)  
夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。今回はDV(ドメスティック

・性的暴力Ⅱ望まない性行為を強要する、避妊に協力しないなど  
・経済的暴力Ⅱ生活費を渡さない、働かない、仕事をさせないなど  
社会的地位や経済力などの「力」を背景に暴力で相手を支配しようとする行為であり、外部からその発見が困難な家庭において行われるため、潜在化しやすく、しかも加害者に罪の意識が薄いという傾向にあり、周囲も気づかないうちに暴力が激化し、被害が深刻・バイオレンス)を取り上げます。DVは配偶者や恋人からの暴力のことで、事実婚や離婚した後も引き続き受ける暴力を含みます。一口に「暴力」といっても、さまざまな形態が存在し、多くはいくつかの暴力が重なって起こっています。

・身体的暴力Ⅱ殴る、蹴る、物を投げるなど  
・精神的暴力Ⅱ大声で怒鳴る、脅す、行動を厳しく監視するなど  
性的暴力Ⅱ望まない性行為を強要する、避妊に協力しないなど  
経済的暴力Ⅱ生活費を渡さない、働かない、仕事をさせないなど  
社会的地位や経済力などの「力」を背景に暴力で相手を支配しようとする行為であり、外部からその発見が困難な家庭において行われるため、潜在化しやすく、しかも加害者に罪の意識が薄いという傾向にあり、周囲も気づかないうちに暴力が激化し、被害が深刻



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

◎相談窓口  
・鹿児島県女性相談センター  
☎099(222)146

7 鹿児島県男女共同参画センター ☎099(221)630/6631  
・始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 ☎(44)7965  
5 女性の人権ホットライン(鹿児島県方法務局) ☎0570(070)810  
・霧島警察署生活安全刑事課 ☎(47)2110  
・企画政策課男女共同参画推進グループ ☎(64)0914

「第60回人権週間」世界人権宣言採択60周年

「世界人権宣言」は、基本的人権と自由を遵守し確保するために、世界のすべての人々と国々が達成すべき共通の目標として、昭和23(1948)年12月10日の第3回国際連合総会において採択され、今年で採択60周年を迎えます。

盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。法務省と全国人権擁護委員連合会では、「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚を図っています。人権週間を迎えるにあたり、憲法の定める基本的人権尊重の精神を改めて見つめ直し、あらゆる人権問題の解決に努めたいものです。また、各市町村には、法務

大臣が委嘱した人権擁護委員があり、地域に密着した存在としてさまざまな人権に関する相談に応じています。

●市の人権擁護委員(敬称略)  
岩下 彰 .. 国分広瀬四丁目20-17  
川畑 和子 .. 国分広瀬一丁目8-31  
漆木 ミエ .. 国分新町二丁目9-21-5  
山下 佐和子 .. 国分山下町1-5  
稲垣 克己 .. 隼人町松永677-1  
下玉利 守 .. 隼人町松永639  
星原 恭子 .. 隼人町東郷315-2  
居細工 学 .. 隼人町住吉799  
剱岩 裕 .. 溝辺町竹子1325-11  
野元 耕一 .. 溝辺町麗2301

山下 弘文 .. 横川町中ノ638  
古川 正利 .. 牧園町高千穂3033-7  
中神 実 .. 霧島永水4117-2  
造免 和子 .. 霧島田口592-2  
久木田きくみ .. 福山町福沢3990-1

12月10日〜16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携し、その実態の解明と抑止を図ることを目的として、平成18年6月に「拉致問題その

他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とするとされま

北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

◎問い合わせ先 鹿児島地方法務局 ☎099(259)0684



# 巨人 弥五郎どんは 隼人か

岩川八幡の弥五郎どんは、武内宿禰とか隼人族の首領だったとかいろいろ説があります。『大隅町史』(昭和四十四年二月)にはそのことが詳しく考察してあります。

これに対し、山之口町の弥五郎どんの由来は、次のように述べています。(インターネットからの要約)

「養老四(七二〇)年、隼人族が反乱を起こした。最後まで抵抗し続けた隼人たちも、ついには戦死、捕虜となった。その後、宇佐地方では作物の不作、疫病が流行しました。これは「隼人の乱でたくさんの反乱軍を殺した報いだ」として「霊を慰めるため放生会をすべし」と宇佐八幡も託宣した。隼人

族の首領・弥五郎をはじめ犠牲となった、たくさんの隼人族の御霊を恐れた大和朝廷は全国で放生会を行わせました。その名残の一つが、現在の八幡神社で行われている「弥五郎どん祭り」です。

実は鹿児島神社の故事が書かれた『鹿児島神社旧記』にも弥五郎どん祭りの記事があります。

御神事の抜書、八月十五日 放生大会の祭

が「古事記」「日本書紀」に語られています。

ともあれ「神社旧記」には、大隅隼人は大人弥五郎というところあり、その形は鬼のようだと書かれています。さらに国分の上井城に立て籠もって大石大木を投げ落として官軍を悩ましたとあります。さながら力強い勇者の姿を暗示しているかのよう書きぶりです。

注目すべきは、当宮にも大人退治の大祭というのがあり、国分の野口で祭りが取り行われています、という部分。野口に枝宮神社というのがあります。むかし日本武尊がクマソを討ち、その四肢を埋め祭った所と伝えられます。ここが鹿児島神社の大人退治の祭りの場所であったのでしょうか。クマソは政府軍に殺された隼人族のことではないのでしょうか。祭りの様子が書いてないので残念です。巨人の形が登場したのかも判りません。こちらが大人弥五郎のルートであるような気がするのですが。

隼人町小田西には、大人形、大人の姓を名乗る家がありました。この家の人は我が祖先は、岩川の弥五郎どんと伝えて、八幡にお参りしていたということ。身近な所に古代の謎がまだまだ残っていて興味を尽きません。

文責 藤

最近の南日本新聞に、曾於郡岩川の「弥五郎どんの祭り」を国指定の民俗芸能に採択してもらおうと、調査検討委員会が発足したという記事が出ていました。「弥五郎どんの祭り」は岩川八幡神社のお祭り、身の丈五尺(150cm)近くもある人形、弥五郎どんが神社からお出ましになり町内を巡行するものです。

この弥五郎どん、背が高い上に太い眉毛、ギョロツとした大きな目玉、大きな鼻と耳がとて印象的です。弥五郎どんの祭りは、岩川のほかに、宮崎

県山之口町の野正八幡神社と日南市飯肥の田之上八幡神社に伝わっています。三つの弥五郎どんの顔付きは少しずつ違ってはいますが、共通するのはいずれも大男に作ってあるのと、おそろしく威嚇するような目玉です。実はこのように巨大な像に作られているところが、弥五郎どんの特徴であり、何らかの意図が隠されているように思えます。

## 発達障害

M E D I C A L L E C T U R E

# やさしい医療講座

志學館大学人間関係学部心理臨床学科  
准教授 / 山喜高秀



## 発達障害について

ここ数年、教育や医療の現場だけでなく、メディア(新聞やテレビ)を通して「発達障害」という言葉が広く知られるようになってきました。その中で、「とても得意なことがあるのに、なんでもないことが苦手」「ソワソワ・モジモジが多すぎて遊びを楽しめない」「人とうまく関われない」といった「生きづらさや育ちにくさ」を抱えている子どもたちへの支援の声がこれまでになく高まってきています。また、平成17年4月1日には「発達障害者支援法」という法律も施行されました。

そこで、今回から2回にわたってこの発達障害について解説します。

### ▲発達障害とは▼

注目されてきている「発達障害」ですが、その概念や定義は教育や医療、福祉などさまざまな分野でそれぞれの意味で用いられており、統一された定義はないのが現状です。ここでは「発達障害者支援法」に基づいて説明します。支援法では、発達障害を「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるも

のをいう」と定義しています。

この定義には、①発達障害とは基本的に生物学・医学的要因による障害であり、育て方が直接の原因ではないこと②本人のやる気や努力不足の問題でもないこと③適切な教育を受けられる機会が得られれば、その子なりの発達を促していけるといふ重要な意味が含まれています。

次に、それぞれの障害について詳しく見ていきましょう。

### ▲広汎性発達障害▼

▼相手の気持ちを理解したり、うれしさや楽しみ、つらさや悲しみなどの感情を相手と交流しながら味わったり、適切な距離で人と関わるといった対人関係にうまくつきあえたりが目立つ。

▼言葉や言葉以外の手振りや身振りなどの理解、使用が難しいなど、コミュニケーションが過度に苦手。

▼場面や状況の変化へうまく対応することに困難さがあり、興味・関心の持ち方が限定される一方、とても優れた記憶力を持ち「博士」と呼ばれることもある。

▼自発的な「ごっこ遊び」や「物まね遊び」が苦手、強いこだわりがあり、ワンパターンの繰り返しを好む。

### ▲学習障害▼

▼知的能力全般には遅れはありませんが、文字がうまく書けなかったり、発

音の誤りや言葉の言い誤りが多い。あるいは、計算する能力が、年齢や知的能力全般の発達水準やこれまで受けてきた教育に見合わないほどとても弱い。

▼聴いた言葉覚えることが苦手よく聞き返す。または、一部を聞いて聞いたつもりになる。

▼できることとできないことの差が大きい。

### ▲注意欠陥多動性障害▼

▼課題や遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい。落ち着いて味わえない。指示に従えず、また仕事を最後までやり遂げられない。

▼ソワソワ体を動かしたり、着席してもモジモジが多い。過度に走り回ったり、よじ登ったりと、じっとしていられず駆り立てられるような動きが多い。

▼質問が終わらないうちに出し抜けに答えたり、ほかの子がしていることをささげたり、邪魔したりする。

### ▲発達障害の割合▼

平成14年度の文部科学省の調査では、これら3つの障害のいずれか少なくとも1つを有している(重複を含む)子どもたちの割合は6・3割にのぼりました。つまり、42人学級には2〜3人在籍している可能性があることとなります。

今回は、発達障害者(児)への支援について解説します。

お知らせ

第5回市民健康講座

認知症はだれにでも起こりうる脳の病気です。記憶障害や認知障害から不安に陥り、その結果、家族が疲れきって共倒れしてしまうこともありま。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことは可能です。

- 日時 11月29日(土)午後1時30分～3時40分
- 場所 しみそめ館(溝辺)
- 演題 「いつかボケても大丈夫」早期発見で安心して暮らせるまちをめざして」
- 講師 黒野明日嗣(あすつぐ)先生(介護老人保健施設愛と結の街施設長)
- ※認知症の人と家族の会鹿児島支部による「認知症サポーター」についての説明。
- 寸劇 いたけちゃん一座
- 問い合わせ先 健康増進課 ☎(64)0905

成人式は地区(まち)ごと開催します

平成21年の成人式は、次の

地区	開催日	式典会場	開始予定時刻	担当課	電話番号
溝辺	1/3(土)	溝辺公民館(みそめ館)	10:00～	溝辺出張所教育振興課	58-3391
横川	1/3(土)	大隅横川駅	10:00～	横川出張所教育振興課	72-1596
牧園	1/3(土)	牧園総合支所	10:00～	牧園出張所教育振興課	76-2714
霧島	1/5(月)	霧島公民館	10:00～	霧島出張所教育振興課	57-1111
隼人	1/5(月)	隼人農村環境改善センター	10:00～	生涯学習課	42-1118
福山	1/5(月)	福山活性化センター	10:00～	福山出張所教育振興課	56-2026
国分	1/5(月)	霧島市民会館	12:00～	生涯学習課	42-1118

とおりです。

本市に住民登録のあるかたまたは出身者です。対象者にはハガキなどで案内します。

●なお、案内は住民登録のある地区ごとにします。登録地区以外の式典に参加するかた、並びに現在本市に住民登録のない出身者で参加を希望されるかたは、12月12日(金)までに式典参加希望地区の担当課に電話などで問い合わせください。

11月は不法投棄防止強化月間

不法投棄はまちの景観を損ね、環境に悪影響を及ぼします。不法投棄は犯罪です。市民みんなで監視の目を光らせ、不法投棄を防止しましょう。不法投棄をした者には「5年以下の懲役、もしくは1千万円以下の罰金、またはその両方(法人の場合、1億円以下の罰金)」が科せられます。

●問い合わせ先 環境衛生課 廃棄物対策グループ ☎(64)0950

助けての小さなサイン受け止めて

11月は児童虐待防止推進月間です。「助けての小さなサイン 受け止めて」は、平成20年度「児童虐待防止推進月間」標語です。霧島市でも近年、児童虐待の相談が増え、事件も発生しています。虐待の発生予防・早期発見・早期対応に、地域の皆さんの理解と協力をお願いします。

●相談窓口 家庭児童相談室 ☎(45)5111(内線2044)

「2009年版県民手帳」の販売

この手帳は各市町村別の統計資料や主要官公庁一覧および県内の観光情報などの資料を多数収録しており、使いやすいと好評を得ています。

- 販売期間 11月初旬～12月末
- 販売場所 国分シビックセンター1階売店(霧島市職員互助会)、隼人地域振興課、各総合支所地域振興課
- 料金 1冊500円(税込)

移動映画会

●作品 「それいけ!アンパンマン 妖精リンリンのひみつ」(80分)

- 日時 12月6日(土)午前9時30分開場、午前10時上映
- 場所 福山公民館(牧之原支所隣)
- ※予約不要(無料)

●問い合わせ先 メディアセンター ☎(64)0919

●隼人塚史跡館の臨時休館 隼人塚史跡館内収蔵品の燻蒸作業のため、臨時休館します。



●期間 11月18日(火)午前9時～19日(水)午後5時

●問い合わせ先 文化振興課 文化財グループ ☎(42)1119

秋の感謝祭

- 日時 11月23日(日)午前9時～午後3時
- 場所 横川物産館「よいやんせ」
- 内容 館内商品2割引、横川だいこん無料配布、農産物や加工品の試食販売
- 問い合わせ先 横川物産館 「よいやんせ」 ☎(64)6088

鹿児島県最低賃金が 時間額627円に

鹿児島県最低賃金が平成20年10月18日から時間額627円に改正されました。最低賃金は県下すべての労働者に適用されます。ただし、特定最低賃金の産業に該当する場合は、別に定める当該最低賃金が適用されます。

●問い合わせ先 鹿児島労働局賃金室 ☎099(223)8278、ホームページ

http://www.kagoshima.plb.go.jp/

第2回霧島市青少年の主張コンクール

霧島市内14校の中学生が「私を輝かせているもの」というテーマで主張します。準備・運営とも中学生の手づくりによるコンクールです。

●日時 11月23日(日)午後1時20分～3時35分(午後1時開場)

●場所 国分シビックセンター2階多目的ホール

●問い合わせ先 霧島青年会議所事務局 ☎(47)3773

第10回ハートフルフェア

- テーマ 愛がいっぱい forever 「この地域で私たちにできること 次世代へつなげていけること」
- 日時 11月23日(日)午前9時30分～午後4時
- 場所 国分シビックセンター1
- 内容 骨髄バンク登録、献血、食育講習会、農産物販売

牛さん乳しほり体験など。

●問い合わせ先 ハートフルフェア実行委員会(社)霧島青年会議所内 ☎(47)3773

志学館大学「银杏祭」

- 期日 11月22日(土)・23日(日)
- 場所 大学キャンパス
- 内容 学生サークルによるダンス、ミスコンテスト、留学生・協賛企業などの模範店、県副知事の講演会(22日)、アーティスト野外ライブ(22日)・戸田賢吾さん、23日・sodopp)、模範裁判(23日)
- ※ライブ、副知事講演会、模範裁判などは入場無料
- 問い合わせ先 志学館大学 ☎(43)1111

第5回「霧島・食の文化祭」

- 子や孫に残したい
- 日時 11月16日(日)午前10時～午後3時
- 場所 霧島保健福祉センター(霧島田口神之湯隣)

募集

「市民便利帳」の無償製作者を募集

市では平成21年度版「市民便利帳」を製作する事業者を募集しています。市民便利帳には行政情報のほかに、事業者が募集した広告や地域情報を掲載することができます。製作と配布については、事業者が負担することとします。

●応募締切 11月28日(金)

●問い合わせ先 行政改革推進課 ☎(64)0952

第4回歴史街道「平家物語の道」ウォーク

俊寛たちの道をたどる

募 集

残っています。平家打倒の鹿ヶ谷事件で鬼界ヶ島に流された俊寛たちがたどった道を歩きながら遺跡を見学します。

- 日時 11月23日(日)午前9時～正午 ※小雨決行
- 集合場所 隼人歴史民俗資料館
- コース 鹿児島神社宮、弥勒院跡、桑幡氏館跡、留守氏館跡、沢氏館跡ほか(往復約5キロ)
- 参加料 無料
- 問い合わせ先 隼人歴史民俗資料館 ☎(43)0179

インターナショナル・フード:ふれあい

- アメリカ・中国の簡単な家庭料理を作り・食べながら、国際交流員と交流しましょう。
- 日時 12月6日(土)午前10時～午後1時
- 場所 溝辺みそめ館調理室
- 定員 24人(先着順)
- 参加費 400円程度
- 申込期限 11月21日(金)
- 申込・問い合わせ先 企画政策課国際交流グループ ☎(64)0914、FAX(47)2522

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが  
50円切手をお貼りください

◎ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / \_\_\_\_\_ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

# おたより 待ってます

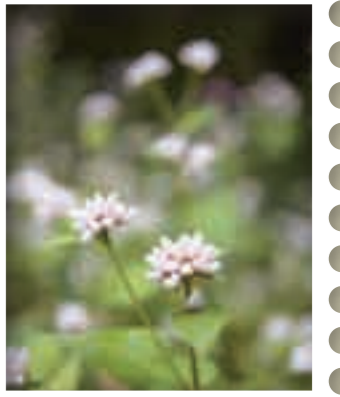
この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中から日本エアコンピューター2009年版オリジナルカレンダーを10人のかたにプレゼント。応募締め切りは11月20日(木)当日有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

## 霧島市役所 広報広聴課 行

(No.66/2008.11)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



キツネナス(ナス科)

### Readers Voice

## 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



**今** 年3月に鹿屋市から長男夫婦が日当山に引越してきました。そしてこの度第3子の女の子が8年ぶりに産まれ、みんなの笑顔のもとすくすくと育っています。私共には5人目の孫です。赤ちゃんの名前も日当山から1字いただき、「日奈乃」になりました。長女は小5、長男は小2、3人の子育てで息子も嫁もこれからのいろんな苦労があるかと思いますが、「頑張れ、頑張れ！」心からエールを送りたいな。結婚、子育て、面倒と思っている若いかたに一言、「赤ちゃんて」ほんト可愛いですよ。(横川とつ)

こびんばあちゃん63歳女性  
「なんでえ、こんなにかわいいのかよ」の歌が聞こえてきそうです。

**初** めてお便りします。早くて24年になりました。お隣の県とはいえ方言の違いにびっくりするやら、理解できない言葉もあり、「このまことに馴染んでいけるだろうか」と思いましたが、やはり時間の流れとは恐いもので、今では宮崎弁より鹿児島弁のほうがすんなり自分の言葉になっています。たくさんすばら

しい人たちに出会い、たくさんのお友だちができました。この霧島に感謝です。(メタボかあちゃん49歳女性)

住んだ土地に慣れ親しむ、語れる人がいる。生活を豊かにする基本ですね。  
**10** 月12日は運良く休日でもあり、姉妹で霧島市花火大会に意を決して出かけました。歳も重ね足腰も弱り、外出もおっくうになりがちだったので、北京オリンピックのあの花火に魅せられ、どうしても直接見たかったのです。「素晴らしい」

の一言でした。開催には賛否両論ありましたが、ナイアガラ滝の滝や仕掛け花火に観客一同が感動したことで大成功だったと思います。帰りは混雑しましたが、それもクリアするほどの感激でした。(桃太郎さん60歳女性)

オリンピックで目にした本場中国花火と日本花火の競演、日本と中国の友好を盛り上げる感動の大イベントでした。

**秋** 風に誘われて数年ぶり

に国分の黒石岳をドライブしました。亡き夫と何度もウォーキングに通った場所です。目の前に桜島はももちろん、都城、国分平野、空港まで一望できるすばらしい眺望です。子ども用の遊具もあり家族連れでも楽しめそうです。緑の中のおいしい空気を胸いっぱい吸いながら、あずま屋で友だちとたわいないおしゃべりを楽しみ、少しだけ夫のことも思い出して、またまたリフレッシュして帰ってきました。(にがこい62歳女性)

家族で散歩、友だちとおしゃべり、時間をつくって余暇を楽しむことは大切ですね。  
**こ** の夏、五十路同窓会がありました。幼いころのあの顔、この顔、懐かしさとたくさん思い出でなんとなくほのぼの、ほっとする、とても大事な大切なときが流れました。からだの調子も少しづつ老化?そんな中、元気をもらいました。「同級生」って本当にいいものですね。(M・M五十路でーす50歳女性)

同じ時代を生きてきた友。お互いの苦労がわかるだけに本当にやさしさに包まれます。

**広** 報きりしまで女性水泳教室の募集記事を見た

のは冬のことだったと思えます。以前から泳げるようになりたいと思ってた私は、早速申し込み、講座の開始を待ちました。講座開始から2か月間、若い人も昔若かった人も、先生の丁寧な指導の下、一生懸命に水をかき、足をばたつかせて頑張りました。し

ものはないですね。

**環** 境のシリーズで取り上げられた、家庭でできる「私のマイバック」を使い

始めてとても良いと思いました。良い点はわが家にあるいくつかのバッグが活用できるからということ、マイバックを持参するとスタンディングビスの特典があるからです。最近では義理の姉からいただいた藤の買い物かごを使っています。おしゃべり品物が入れやすく、取り出しにも便利で重宝しています。少しでも二酸化炭素の排出量を抑えることができるよう続けていきます。(明華60歳女性)

「市内共通のエコスタンプカードがあったら」とのお便りもありました。みんなでエコ活動に取り組みたいですね。

今月は花火大会や特集に対するご意見や感想など27通のお便りがありました。

※ハガキには住所・氏名・年齢・ペンネームなどを必ずお書きください。

かし、悲しいかな私の体はそう簡単に泳ぎかたを覚えてはくれません。理屈はわかるのですが、頭で考えるのは裏腹になぜか体が沈んでいきます。講座が終了しても胸を張って「泳げます」とはいえない状態。それでもめげずに毎週1回プールに通って練習すること4か月、最近やっとクロールのコツをつかみました。あきらめなくて良かったと今心から思っています。これからも健康維持のため水泳を続けていこうと思っています。(ガンバ56歳女性)

あきらめていたら一生泳げなかったかもしれませんね。

**表** 紙をめくると昔の

どの風景。10月号特集の1ページには、しばし釘づけになり、幼かったころへとタイムスリップしてしまいました。竹の火おこしで吹くもうまく火がつかず、煙で目がしみたこと。たぎつけ用の杉の枯葉を祖母と一緒に山にトりに出かけたこと、かまどの火の前にすわり、竹ざるを編

「生タマゴを飲めば必ず一等賞がもらえる」小学校のころ、運動会の朝に父が食べさせてくれた、あのタマゴの味をもう一度味わってみたい。その強い思いから、自然卵養鶏をはじめた。「自然卵とは、「自然の恵みを十分に与えられた、健康な母鶏から生まれるタマゴ」であると、自分なりに定義している。「自然の恵み」とは、空気、太陽、大地である。すなわち、自然卵養鶏の条件とは、①平飼い②開放された鶏舎③小羽数④粗飼料(粗食)⑤自家配合飼料⑥腹八分目給餌であると考えている。もう一つ、加えるとしたら有精卵であること。養鶏の経験など全くない私にとって、頼りとなったのは、子どもころ庭先で飼われていた庭鶏の記憶だけであった。それは、家のまわりで元気よくかけずり、雑草や虫をついばむ姿。ときどき残飯などを与えるが、特別なエサは与えていなかった。つまり自然の中で自由に育てられていた。

これらの記憶をたどりながら、自然卵養鶏への挑戦を始めた。まず、自宅近くのヒノキ山を飼育の場所にした。長年放置されていた山は荒れ放題、伸びた雑木と網のように巻き

ヒノキの林の遊鶏場、番犬「海」と看板ヤギの「さつき」も同居する。



## 親父のタマゴ

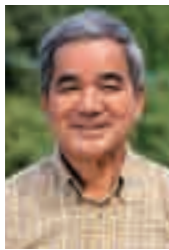
◎笹峯 政幸

ついたカブツで、足を踏み入れることさえできない状態だった。唯一の助手は農作業などまったく経験のない、長崎県佐世保市出身の妻だけである。夫婦二人での懸命な作

業が続き、ようやく一年後には鶏の理想郷(自己満足?)を完成させることができたのであった。樹齢数十年のヒノキ林の中を、鶏が自由に走り回ることができ約千坪の運動場は、養鶏場というよりまさに「遊鶏場」という名にふさわしい理想的な飼育環境となった。「あそこのタマゴは美味しい」という評判が徐々に広がり、その輪は次第に大きくなっていった。「こんなタマゴは、昔の味がする」、「タマゴかけごはんを何十年ぶりに食べた」、「生タマゴを食べべなかつた子どもが、喜んで食べるようになった」など、嬉しい話も聞かれるようになった。あどきの親父のタマゴに、少しだけ近づけたような気がする。今は「溝辺町物産館よこでーろ」のみで限定販売している。

### Profile

ささみね まさゆき (62)  
霧島市溝辺町出身。高校卒業後、海上自衛隊に入隊、元3等海佐。平成13年定年退官後、妻の幸子さん(62歳)と溝辺町崎森に帰郷。鶏のための養鶏場にこだわり、ヒノキ山を開拓、「峰の地どり牧場」として、自然卵「さば卵(らん)ね」の生産販売を始める。現在、溝辺町物産館「よこでーろ」代表取締役。



2の故郷と呼べる土地「であった。しかし、私にとってやっぱり心の故郷は常に溝辺(霧島市)であったように思う。霧島連山を背景に、「茶畑や大根畑」の向こうから、キラキラと輝く朝の光を浴び、大型旅客機が急上昇していく。その躍動感あふれる光景を眺めていると、何故か身体の奥から力がみなぎってくる。そして、大きな声で「今日もきばっど」と叫びたくなる。

### 霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

- ◎人口 / 128,156人(+101)  
男性 / 61,857人(+94)  
女性 / 66,299人(+7)  
出生 119人 / 死亡 105人  
転入 392人 / 転出 317人
- ◎世帯数 / 57,043世帯(+76)  
(平成20年10月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



お便りをくださったかたの中から

## JAC(日本エアコミューター)2009年版オリジナルカレンダーをプレゼント

カレンダーは福岡市にある知的障がい者通所授産施設「JOY倶楽部プラザ」に所属する絵画チーム「アトリエブラヴォ」(在籍8人)の作品です。創立25周年を迎えた日本エアコミューターは、オリジナルな表現の可能性を追求している彼らの活動に注目しています。チャームで生き生きとした、彼らの作品をお楽しみください。詳しくはホームページwww.jac.co.jpをご覧ください。

◎問い合わせ先=日本エアコミューター株式会社 ☎(58)2151



※読者プレゼントを提供して下さるかたを募集しています。広報広聴課広報グループ ☎(64)0955 までご連絡ください。



### ◎今月の表紙

10月16日 午前10時20分  
溝辺町三縄(みなわ)

【撮影データ】  
デジタルカメラ レンズ17~85mm4~5.6  
1/90s F8.0 ISO100

連日の雲ひとつない秋晴れ。絶好の撮影日和に旬の素材をもとめて市内を探索。霧島連山の沿道では、リンドウ、ヤマラッキョウ、センブリ、アキノキリンソウ、ウメバチソウがひっそりと開花し散策を楽しませてくれました。また、霧島山麓では、柿、サツマイモなど収穫時期を迎えるとともに、ソバ畑が満開になっていました。

今 回収材で生きた黒豚を初めて見ました。特に子豚はかわいらしかった。いつかは食べられてしまうのだと思うとせつなくなりましたが、私たちは「命」をいただいて生きているのだと改めて実感しました。「いただきます」「ごちそうさま」は忘れてはならない言葉ですね(あ)

全 全国的に消防団の数が減っています。そんな中、霧島市初となる女性消防隊が結成されたと聞いて頼もしく思いました。規律訓練では女性団員だから掛け声も小さいだろうと思っていましたが、びっくり。「右向けー、右」と張りのある大きな声。がんばれ女性消防隊。(た)

遊 鶏場の番犬「海」が突然走り出した。風向きが変わり、近くに忍び込んだイノシシの臭いがしたらしい。海は24時間体制で700羽のニワトリを守る危険業務従事犬。「犬の風景」があればぜひ取材したい。課題は日ごろの苦労話などをしていただけるかである(ふ)

9 月号の広報誌で取材した国分中央高校のダンス部が、先日行われた「市民と自衛隊の集い」に出演しました。練習風景は取材のとき見ましたが、本番の演技を生で見るのはこれが初めて。ビックリしました!!12月にも市民会館で披露されます。ぜひ、見てみてください(み)

### 市長コラム 前田終止

#### 笑顔の咲く花火

市制3周年記念事業として行われた花火大会。天候にも恵まれ大盛況だった。友好交流都市である中国の瀏陽市から無償提供を受けた花火も、北京オリンピックの開会式に携わった花火師のおかげで、乱舞する中国花火に大歓声があがった。今回は、霧島商工会議所を中心とした実行委員会が結成され、短い期間の中で、慣れない中国との協議にも奔走していただいた。官民一体となった500人以上のボランティアスタッフ、善意の協賛金、多くのかたの協力に心から感謝したい。この3年間、子育て支援や行財政改革など多くの課題解決に取り組んできた。安心安全のまちを目指してこれからも市民生活を重視した政策に力を入れたい。先日の南日本新聞記事に市長のパフォーマンス、行政運営は打ち上げ花火でいいのか、などと指摘を受けた。しかし、市民の一体感を醸成するためには、祭りや節目の行事も必要であり、元氣な市民、明るい地域づくりも重要な施策である。これからも笑顔のあふれる13万人都市を目指したい。